

導として参加しました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231126matusaisei_iventoyoutouzaka.html

(2) 「第8回箕面の山大掃除大作戦」に参加

平成23年12月3日（土曜日）に、「箕面の山パトロール隊」の主催により、箕面国有林を含む箕面山麓を対象とする清掃活動「第8回箕面の山大掃除大作戦」が開催されました。

当日はあいにくの曇り空となりましたが、公募による一般参加者、企業・団体等から多数の参加があり、総勢352名が参加しました。当所も構成員として参加している「明治の森箕面国定公園保護管理運営協議会」が本作戦に共催していることから、当所からも、小畑総務調整官、白木造林主幹、中本基幹作業職員の3名が参加しました。

空き缶やタイヤなどの不法投棄物があちこちに散乱しており、なかには川に金庫が捨てられていましたが、ケガもなく無事に終えることが出来ました。

なお、回収されたゴミの量は、約3.6tとの報告が主催からありました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231203minodaisakusen/oosouji.html

(3) JICA研修生（12月8日「インド」、12月9日「中国」）が来所

京都大阪森林管理事務所においては、平成23年12月8日及び9日の両日、JICA研修生を受け入れました。

8日は、インド森林環境省国有林管理部局のKunalsatyarathi氏を受け入れ、(ア)嵐山国有林における森林施業とそれをスムーズに実施するための地元調整、(イ)植生回復を阻んでいるシカ等の獣害対策等をポイントに、嵐山国有林の現地においてレクチャー及び意見交換を行いました。

また、9日には、中華人民共和国国家林業局対外プロジェクトセンター副主任劉氏ほか地方省の幹部級7名が来所し、(ア)京都三山における景観保全に考慮した森林施業、(イ)松喰い虫、ナラ枯れ等病虫害対策、(ウ)京都伝統文化の森推進協議会を通じた地元調整等の現状と課題について、高台寺山国有林（清水寺裏山）において、説明及び意見交換を行いました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231208jica/indo_tyugoku.html

(4) 国際森林年記念行事「使って守ろう京の三山～ナラ枯れ木搬出薪割り大作戦！&ウオーク～」を開催

平成23年12月10日（土曜日）に、高台寺山国有林において、「使って守ろう京の三山～ナラ枯れ木搬出薪割り大作戦！&ウオーク～」が京都大阪森林管理事務所、京都伝統文化の森推進協議会、朝日新聞社などの共催により開催し、一般参加者など総勢292名が参加しました。

高台寺山国有林では、平成17年にカシノナガキクイムシによる枯死木被害が発生して以来、枯死木の伐倒・くん蒸処理を行ってきました。今年は、防除の効果もあり、昨年ほどの被害は発生しませんでした。遊歩道沿いを中心に伐倒駆除が必要となりました。

そこで、広く市民参加を求めるため、初冬の京都の山を森林インストラクター（京都会）の解説案内で散策、東山山頂公園で薪割りに参画するなど盛りだくさんなイベントをとなりました。薪は、前回と同様に、登り窯で作陶する陶芸家、ハイアットリージェンシー京都及び

地元料理店から引き取りの申し出がありました。また、今回から、一般家庭にも使用条件付きで購入希望者の募集を行いました。

当日のスタッフとして、当所より、外山所長、高山流域管理調整官、藤本主幹、此村上賀茂森林官、八田東山森林官、齊藤係員の6名が参加しました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231210makiwari/kasinaga.html

(5) 「オオクワガタの棲める森づくり」箇所第2回目の植樹祭を実施

平成23年12月11日（日曜日）、箕面国有林において、箕面森林環境保全ふれあいセンター及び当所の主宰により、「オオクワガタの棲める森づくり」の植樹祭を開催しました。

この植樹祭は、今年11月に続く第2回目の植樹祭で、当日は苗木を育てて頂いた一般参加者27名とフォーラムみのおBGC、ナルク箕面、ガールスカウトから12名、「箕面体験学習の森」検討委員会から5名の委員、協議会の6団体から24名、当方のスタッフ10名の総勢78名により、午前11時から午後1時まで行いました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231211ookuwagata/syokuju_mino.html

(6) 「明治の森箕面自然休養林管理運営協議会」が第21回例会を開催

平成23年12月15日（木曜日）に、箕面市役所会議室において、「明治の森箕面自然休養林管理運営協議会」の第21回例会が開催されました。

今回の例会では、「自然休養林の環境整備・保全活動」、「自然休養林の活用（ソフト面）」などについて審議を行いました。当日は、箕面国有林で活動する市民団体から10名の委員及び関係行政機関から4名の行政関係委員らが参加しました。当所からは、外山所長、今井業務調整官、岡本箕面森林官の3名、箕面森林環境保全ふれあいセンターからは、清水所長、國永自然再生企画官の2名が出席しました。

次回は、平成24年2月16日（木曜日）に開催される予定です。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231215minooreikai/dai21kai.html

(7) 京都伝統文化の森推進協議会が「清水山の景観改善に向けた森づくり」を開催

平成23年12月18日（日曜日）に、高台寺山国有林において、「京都伝統文化の森推進協議会」の主催による「清水山の景観改善に向けた森づくり」が開催されました。「京都伝統文化の森推進協議会」では、常緑広葉樹のシイが優占しつつある高台寺山国有林を対象として、林相の多様化に向けた林相改善事業に取り組んでおり、高台寺山国有林（子安観音地区）において、ヒノキ林に侵入した常緑広葉樹の除伐を行いました。

今回は、京都市が制定した「三山森林景観保全・再生ガイドライン」を現場で実施するという目的もあり、歩行者の視野を確保させる景観の改善を図るため、目線の高さを占める低木・亜高木性常緑広葉樹を除伐し、適切な場所に切断、集積、棚積みをしました。さらには、専門技術者により、ヒノキを被圧しているコジイ、タマミズキの大径木の伐採やヒノキの間伐を行うことにより、林内の風通しを良くし、さらに健全なヒノキ林を育成することにしました。

このイベントには、「京都伝統文化の森推進協議会」より、大西真興清水寺執事長、高田研一森林保全・景観対策専門委員（森林再生支援センター常務理事）が来賓として参加しました。清水門前会、祇園商店街振興組合、京都市都市景観部や公共建築部局の職員ボランティアなど

総勢78名が参加しました。当所からは、外山所長、高山流域管理調整官、八田東山森林官の3名が運営に協力しました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/katudo_hokoku/231218rinsoutenkan/koudaijiyama.html

2. 1月の予定

- 1月11日（水）宮津地区共同施業団地打ち合わせ
- 1月16日（月）月曜会
- 1月17日（火）出所日
- 1月23日（月）安全衛生委員会
- 1月27日（金）京都府防災会議
- 1月27日（金）平成24年度「子どもサミット」実行委員会

* = ご意見・ご感想等のあて先 = *
* * * * *
* kc_kyoto@rinya.maff.go.jp *
* * * * *
* 〒602-8054 *
* 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町102 *
* 京都大阪森林管理事務所 あて *
* TEL 075-414-9822 *
* FAX 075-432-2375 *
* * * * *

※購読の登録・解除は以下のサイトからお願い致します。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>